

令和6年度決算 事業体系図

所属名： 社会教育課

(単位：千円)

款	項	目	事業番号	事業名	最終予算現額	決算額
2	1	5	817	カウベルホール管理	2,030	2,029
			小計		2,030	2,029
9	4	1	292	社会教育振興	1,662	1,415
			303	青少年育成啓発事業	45	45
			309	次世代ことうらっ子育み推進事業	1,773	1,455
			587	無盡庵管理	134	124
			小計		3,614	3,039
9	4	2	320	一般管理	1,724	1,692
			674	赤碓地区公民館事業	1,889	1,614
			675	安田地区公民館事業	171,278	170,847
			676	成美地区公民館事業	2,084	1,801
			677	以西地区公民館事業	104,345	2,562
			678	八橋地区公民館事業	3,178	2,443
			679	浦安地区公民館事業	8,148	7,476
			680	下郷地区公民館事業	2,217	2,061
			681	上郷地区公民館事業	1,637	1,596
			682	古布庄地区公民館事業	1,391	1,382
小計		297,891	193,474			
9	4	3	321	町内文化財保護事業	3,631	2,738
			323	民俗資料館管理	159	148
			1440	特別史跡斎尾廃寺跡指定地買上げ事業	1,697	1,100
			小計		5,487	3,986
9	4	4	324	町内遺跡発掘調査事業	2,431	2,406
			小計		2,431	2,406
9	4	5	325	生涯学習センター運営費	517,595	430,983
			小計		517,595	430,983
9	4	6	329	図書館活動費	20,000	19,640
			小計		20,000	19,640
9	4	7	311	文化芸術振興事業	2,689	1,331
			小計		2,689	1,331

款	項	目	事業番号	事業名	最終予算現額	決算額
9 教育費	5 保健体育費	1 保健体育総務費	333	一般管理	139	73
			小計		139	73
9 教育費	5 保健体育費	2 体育振興費	1483	スポーツ・運動推進事業	22,207	15,599
			小計		22,207	15,599
9 教育費	5 保健体育費	3 体育施設費	349	社会体育利用施設管理	3,485	2,489
			350	平岩記念会館管理運営	1,304	1,292
			351	東伯総合公園管理事業	20,746	19,760
			417	農業者トレーニングセンター運営	3,160	2,189
			418	赤碕総合運動公園管理	6,551	6,357
			1627	東伯総合公園改修事業	176,297	171,931
			小計		211,543	204,018
所属合計					1,085,626	876,578

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書

事業番号	817	事業名	カウベルホール管理	会計区分	一般会計			
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係		□新規 ■継続		
予算区分	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 財務管理費		
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			⑤ 公共施設の集約・複合化による質の高い町民サービスの提供				
	重点事業							
年度		最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和6年度		2,030	2,029	0	0	248	0	1,781
事業の目的 (なんのために)	カウベルホールの施設の維持管理を行います。							
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳	
需用費	光熱水費 1,111千円 修繕料 153千円					1,264	その他収入248 町1,016	
役務費	防火管理者講習受講代金 4千円 火災保険料 79千円					83	単町	
使用料	下水道使用料 110千円					110	単町	
委託料	機械警備(火災監視)委託料 53千円 消防用設備点検 231千円 地下オイルタンク点検委託料 88千円 電気保安業務委託料 200千円					572	単町	
合計						2,029		
事業の主な実施状況	カウベルホール施設の維持管理を行いました。							
事業目的の達成状況	担当課による評価			S 目的達成				
	【前年度の課題の概要】 特になし							
	【前年度課題についての対応及び成果】 特になし							
今後の取り組みの方向	【担当課による評価の理由】 必要な法定点検を行い、適切に管理を行いました。							
	普通財産として今後の施設のあり方や活用について検討していくため、令和7年度より総務課に所管が変更になりました。							

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	292	事業名	社会教育振興		会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係		□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和6年度	1,662	1,415	0	0	0	0	1,415
事業の目的 (なんのために)	「学びあい・高めあい『幸せ』感じるまちづくり」を推進します。(社会教育における地方公共団体の任務〔学び・教え合いの奨励による住民自ら課題解決に向けて高め合う機運の醸成〕と生涯学習の理念〔豊かな人生〕のイメージの具現化を目指します。)						
細事業等	内容		決算額 (千円)	財源内訳			
一般管理	社会教育施設管理にかかる経費、公用車管理等を行いました。		818	単町			
青少年健全育成協議会補助金	町青少年健全育成協議会が青少年の健全育成を図るために行う会員研修や事業実施を支援しました。補助率10/10 上限256千円		45	単町			
社会教育委員報酬	社会教育施策全般について審議するため社会教育委員会を開催しました。メンバー：社会教育団体（婦人会、文化協会、PTA）の代表、学校長、スポ推、地域活動者など。令和6年度は1回開催しました。（6名出席）		12	単町			
各団体負担金	県社会教育協議会等負担金を支払いました。		140	単町			
町連合婦人会補助金	町内でのこども食堂の実施、こども園等での食育普及活動、高齢化社会や環境浄化への対応、地域福祉の増進を図るために、町連合婦人会が実施した会員研修や事業を支援しました。補助率10/10。上限340千円。		289	単町			
教養講座	まなびタウン教養講座・寿大学での講座を実施しました。		55	単町			
文化協会補助金	赤碕文化協会・東伯文化協会が団体や会員の相互の連携を保ちながら郷土発展に寄与することを目的とした活動を支援しました。補助率 10/10。上限28千円/団体		56	単町			
合計			1,415				
事業の主な実施状況	<p>① 琴浦町社会教育委員会の開催 委員報酬 12千円 3月に開催。本町の社会教育行政に係る意見交換を行い、助言を求めました。</p> <p>② 教養講座等の開催 講師謝金 55千円 まなびタウン教養講座（3回開催、延べ46人参加） 寿大学（10回開催、延べ220人参加）</p> <p>③ 補助金交付 390千円 町内で活動する社会教育関係団体に補助金を交付し、地域住民役の地域学習活動推進を奨励・支援しました。 交付団体：東伯文化協会、赤碕文化協会、町連合婦人会、町青少年健全育成協議会の4団体</p> <p>④ その他経費 関係団体負担金 140千円 消耗品、燃料費、修繕費、手数料等 818千円</p> <p>まなびタウン教養講座の様子</p>						
事業目的の達成状況	担当課による評価		B 進展が大きくない				
<p>【前年度の課題の概要】 コロナ禍以降の生活様式の変化などを踏まえ、社会教育団体の活動がさらに発展・充実していくよう支援が必要です。社会教育委員会などで、町の教育行政の進め方について意見を聴取し、事業に反映させる必要があります。</p> <p>【前年度課題についての対応及び成果】</p>							

	<p>社会教育団体の活動が充実していくよう他の補助金や取組などを紹介しましたが、活動の充実や発展には至りませんでした。社会教育委員会にて委員と意見交換を行い、事業に対する意見の反映を検討することとなりました。</p> <p>【担当課による評価の理由】 社会教育団体に対する支援を行いました。依然として会員の固定化や活動の新たな動きにつながらなかったことにより「B 進捗が大きくない」と評価しました。</p>
今後の取り組み の方向	社会教育団体の活動が継続・発展していけるよう、引き続き補助金交付・助言等による支援を行います。教養講座を定期的に開催し、町民に生涯学習の機会を提供します。

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	303	事業名	青少年育成啓発事業	会計区分	一般会計		
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係		□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			① 子どもの成長に寄り添い、まちの特色を活かした教育の推進			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和6年度	45	45	0	0	0	0	45
事業の目的(なんのために)	青少年の自主的な地域活動の促進と、地域における青少年の健全育成を実現するため、子ども会活動支援、ジュニアリーダーの養成を行います。						
細事業等	内容			決算額(千円)	財源内訳		
子ども会活動支援事業	次年度の子ども会リーダーと育成者対象の研修会を開催しました。単子子ども会が成立しないところについては、地区公民館単位で子ども会活動を行っていることを把握し、今後の取り組みにつなげるきっかけとなりました。 ○子ども会リーダー研修会 開催日 3月2日(日) 参加人数 子ども会リーダー13人、育成者12人 ・講師謝金 30千円 ・消耗品 15千円			45	単町		
合計				45			
事業の主な実施状況	次年度子ども会のリーダーとなる 小学5・6年生と、育成者を対象に、子ども会リーダー研修会を開催し、子どもの手による子ども会についてのお話やレクリエーション、危険予知トレーニングについて研修しました。 参加者：子どもリーダー13人、育成者12人  子ども会リーダーを対象とした研修 育成者を対象とした研修						
事業目的の達成状況	担当課による評価			A 相当程度進展あり			
今後の取り組みの方向	【前年度の課題の概要】 少人数により活動ができない子ども会に対して、活動状況の聞き取りや、少人数でも活動ができる提案や支援ができる研修会が必要です。 【前年度課題についての対応及び成果】 少人数により活動ができない子ども会に対しての活動状況の聞き取りや、少人数でも活動ができる提案や支援ができる研修会は開催できませんでしたが、子ども会リーダー研修会の育成者の部会では、参加された育成者同士で単子子ども会の活動紹介ができました。 【担当課による評価の理由】 単子子ども会活動ができないところに対して、個別に活動状況の聞き取りや、少人数でも活動できる提案や支援はできませんでしたが、地区公民館の取り組みの中で、合同で子ども会事業を実施する動きが出てきました。						
今後の取り組みの方向	単子子ども会に対してアンケートをとり、活動状況や悩み等の実態調査を実施し、今後の活動の参考となる資料を作成し子ども会に配布します。						

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	309	事業名	次世代ことうらっ子育み推進事業			会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係		□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費		
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				① 子どもの成長に寄り添い、まちの特色を活かした教育の推進			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開						
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	
令和6年度	1,773	1,455	0	970	0	0	485	
事業の目的 (なんのために)	体験教室を通じた世代間交流や、ふるさとの自然や歴史の学びを通して、子どもの心身・想像力・生きる力、ふるさとを愛する心を育てます。地域住民の参画を得て、子どもたちの学校以外の居場所を確保し、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。							
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳	
ことうら子どもパーク	ものづくり体験教室を通して、子どもの想像力・生きる力・科学や技術を学ぼうとする力を育成しました。20回開催。運営委員会へ委託。 内容 工作、手芸、調理、実験等。 対象 小学生 ・委託費 696千円					696	県2/3、町1/3	
放課後子ども教室	地区公民館で放課後等に地域住民の見守りのもと、子どもが安心して活動できる場を提供しました。学習や遊びなどを通して地域住民との交流を図りました。 〔成美地区公民館〕みちくさクラブ 毎週水曜日の放課後 5月～3月(長期休暇、祝祭日は休み) 〔赤碓地区公民館〕水曜よりみちクラブ 第1,3,5水曜日の放課後 5月～3月(長期休暇、祝祭日は休み) ・報償費 271千円 ・消耗品費 36千円					307	県2/3、町1/3	
琴浦こども塾	昔の人の生き方や教えに学びながら、地域の歴史・文化を通じた体験活動により、人間力・実行力のある人材育成に取り組みました。 年間17回開催。運営委員会へ委託。 対象 小学4年生～中学1年生 委託料 410千円					410	県2/3、町1/3	
家庭教育講座	乳幼児期・児童期の子どもを持つ保護者を対象とした家庭教育講座を開催し、子育ての支援を行いました。 回数 小学校2回、公民館1回 内訳 講師謝金(小学校)15,000円×2回、(公民館)12,000円					42	県2/3、町1/3	
合計						1,455		
事業の主な実施状況	<p>①放課後子ども教室 307千円(報償金、消耗品費)</p> <p>週に2回、放課後に地域住民の参画を得て学習・体験活動(スポーツ、遊び、野菜作り、ものづくり等)を実施しました。</p> <p>〔成美地区公民館〕みちくさクラブ 参加児童数：年間延べ 527人、36回</p> <p>〔赤碓地区公民館〕水曜よりみちクラブ 参加児童数：年間延べ 190人、13回</p> <p>②家庭教育講座 42千円(報償金)</p> <p>町内小学校2校、地区公民館1館と連携し、保護者を対象とした講座を開催しました。</p> <p>③ことうら子どもパーク 696千円(委託料)</p> <p>ことうら子ども運営委員会へ委託し、ものづくりの体験教室を年間20回開催しました。</p> <p>参加児童数：年間延べ 248人(平均 12人/回)</p> <p>④琴浦こども塾 410千円(委託料)</p> <p>琴浦こども塾運営委員会へ委託し、昔の人の生き方や教えに学びながら、礼儀作法や地域の自然・歴史を通じた体験活動を実施しました。</p> <p>令和6年度塾生：21人</p>							

開催日：毎月第1,3土曜日 年間回数：17回（平均 12人/回）



放課後子ども教室（赤碓水曜よりみちクラブ） ことうら子どもパーク（お弁当作り）

	<p>担当課による評価</p> <p style="text-align: right;">A 相当程度進展あり</p>
<p>事業目的の達成状況</p>	<p>【前年度の課題の概要】</p> <p>①放課後子ども教室は、赤碓地区公民館の水曜よりみちクラブを再開し、子どもの居場所づくりを進めます。 ②乳幼児期・児童期の保護者を対象に家庭教育講座を開催し、家庭での子育て支援に取り組みます。</p> <p>【前年度課題についての対応及び成果】</p> <p>①放課後子ども教室は、赤碓地区公民館の水曜よりみちクラブを再開し、子ども支援員や参加者児童との関わりにより自分に合った居場所づくりに取り組みました。 ②家庭教育講座を、小学校2回、公民館1回実施し、家庭での子育て支援に取り組みました。</p> <p>【担当課による評価の理由】</p> <p>①10月から地区での放課後子ども教室を再開し、子ども支援員が子どもとの関わりを積極的に行い、子どもの成長に合わせた対応で子どもたちが楽しみに参加できる居場所づくりを進めました。 ②家庭教育講座については、開催回数は昨年度より少なかったですが、新たに地区公民館を会場とした講座を開催することができ、学びを提供する場を小中学校以外にも広げることができました。 ③ことうら子どもパークでは、年間20回のもものづくり教室を開催し、弁当作りやお菓子作り等日常生活でも活用できる内容に取り組みました。 ④琴浦こども塾では、地域の人から自然や歴史、環境について学び、茶道を通して礼儀作法にも取り組みました。</p>
<p>今後の取り組みの方向</p>	<p>①放課後子ども教室では、成美みちくさクラブを新しい施設で再開できるように、学校から公民館への通所経路の検討や受入れ体制を整備し、準備を進めます。 ②家庭教育については、講座の充実とともに今後の取組について多方面で意見を聞き、方向性を検討します。 ③ことうら子どもパークでは、委員の確保や内容の精査に努め、子どもの参加人数やものづくり体験の場を増やします。 ④琴浦こども塾は、開塾して約10年が経過するため、琴浦の子どもに必要なビジョンを見直し今後の方向性を検討します。</p>

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	587	事業名	無盡庵管理		会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係		□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑥ 歴史文化資源の活用と継承			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源
令和6年度	134	124	0	0	0	0	124
事業の目的 (なんのために)	地域住民の交流施設「無盡庵」として親しまれている旧桐谷家住宅の維持管理を行います。						
細事業等	内容				決算額 (千円)	財源内訳	
維持管理事業	消耗品費	1千円			124	単町	
	光熱水費	76千円					
	建物災害共済保険料	6千円					
	清掃委託料	15千円					
	下水道使用料	26千円					
	合計				124		
事業の主な 実施状況	<p>地域住民の交流施設「無盡庵」として親しまれている旧桐谷家住宅の維持管理を行いました。</p>  <p style="text-align: center;">無盡庵</p>						
事業目的の 達成状況	担当課による評価		A 相当程度進展あり				
	<p>【前年度の課題の概要】 築120年ほどの建物のため、建付け等が悪くなっている箇所があり、施設を適切に管理するため、定期的な見回り、点検を行う必要があります。</p> <p>【前年度課題についての対応及び成果】 月に1回程度の見回り、点検を実施しました。また、2ヶ月に1度清掃を委託し、適切な管理に努めました。</p> <p>【担当課による評価の理由】 見回り、点検を行い、利用者に不便をかけないように心掛けました。</p>						
	今後の取り組み の方向	引き続き適時の維持管理を行います。					

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	320	事業名	一般管理		会計区分	一般会計		
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係		□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費		
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり				
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開						
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	
令和6年度	1,724	1,692	0	0	0	0	1,692	
事業の目的 (なんのために)	各地区の自治会と連携した教育・学習事業の展開を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興等を図ります。また、施設の適切な修繕と管理を行い、住民に安心・安全な学習環境を提供します。							
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳	
9地区公民館施設修繕にかかる経費	公民館の適切な管理・修繕を行いました。 主な修繕 ・赤碕地区公民館 大会議室照明修繕 70千円 ・浦安地区公民館 屋根ガラス修繕 62千円 ・古布庄地区公民館 雨漏修理 44千円					506	単町	
9地区公民館清掃作業にかかる経費	トイレ・館内清掃 259千円 除草剤散布・剪定作業等委託料 42千円 清掃手数料他 69千円					370	単町	
9地区公民館保険料	「公民館総合補償制度」(行事傷害補償制度M型)への9地区分の掛金。					774	単町	
除雪機保険にかかる経費	除雪機保険(下郷・古布庄・成美・以西)					42	単町	
合計						1,692		
事業の主な実施状況	社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき、町内9地区に公民館を設置、館長・主事を配置し、各種事業展開を通じて目的達成に努めました。							
	卓球大会 (赤碕地区公民館)		公民館まつり (下郷地区公民館)					
事業目的の達成状況	担当課による評価		A 相当程度進展あり					
	【前年度の課題の概要】							
	【前年度課題についての対応及び成果】							
今後の取り組みの方向	【担当課による評価の理由】							
	各地区公民館の適切な維持管理と活動支援が行えたと判断し、A評価としました。							
今後の取り組みの方向	各地区の公民館での活動が安心・安全に実施できるよう保険加入や施設の適切な維持管理に努めます。							

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	674	事業名	赤碕地区公民館事業		会計区分	一般会計
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係	□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			② 誰でも参加できる居場所づくり・生きがいづくり		
重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和6年度	1,889	1,614	0	0	17	0	1,597

事業の目的(なんのために) 赤碕地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高め合うような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決を図ります。

細事業等	内容	決算額(千円)	財源内訳
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10人	222	単町
施設内修繕	水栓ハンドル修繕、消防設備誘導灯表示板取替、屋外防水ベル取替 ・修繕料 152千円	152	単町
公民館活動にかかる経費	公民館活動における社会体育活動や、高齢者・青少年・成人・女性学級等にかかる経費。 ・報償費 98千円 ・消耗品費 192千円 ・借上げ料 15千円	305	単町
公民館管理にかかる経費	公民館の維持管理に関わる経費 ・燃料費 54千円 ・火災保険料 22千円 ・テレビ受信料 12千円 ・消防設備保守委託料 48千円 ・医薬材料費 2千円 ・使用料 26千円 ・光熱水費 467千円 ・通信運搬費 110千円 ・消耗品 187千円 ・手数料 7千円	935	公民館使用料17 町918
合計		1,614	



事業の主な実施状況

社会教育法並びに、琴浦町公民館条例の規定に基づき公民館を設置、館長・主事を配置し、各種教育事業展開を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高める環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興等を図りました。

〔赤碕地区公民館開催事業・講座状況〕開催回数 35回 参加者数 のべ1,660人

水曜よりみちクラブ（放課後子ども教室）、運動会、卓球大会、公民館祭・住民作品展、スマホ教室など

寄せ植え会（R6.6.12、R6.11.6） 水曜よりみちクラブ（第1.3.5水曜日開催）

事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数
はた織教室	4回	11人	運動会	1回	450人
防災訓練	1回	8人	クリスマスデコレーション	1回	18人
スマホ相談会	3回	24人	フラワーアレンジメント教室	2回	19人
寄せ植え教室	2回	30人	卓球大会	1回	95人
わくわく元気スタジオ	3回	49人	公民館祭	1回	302人
グラウンドゴルフ交流会	1回	24人	海岸一斉清掃	1回	287人
夏の星の観察会	1回	58人	水曜よりみちクラブ	13回	190人

	盆ソフトボール大会	1回	28人			
	担当課による評価		A 相当程度進展あり			
事業目的の達成状況	<p>【前年度の課題の概要】 ①幅広い年齢層の方たちがとにも交流できる居場所作りとしての事業を進める必要があります。 ②地域住民のニーズや地域課題に応じた事業を企画するとともに、住民参加型の運営体制を検討していく必要があります。</p> <p>【前年度課題についての対応及び成果】 ①10月より、放課後子ども教室「水曜よりみちクラブ」を開始し、今まで公民館を利用することが少なかった若い世代に足を運んでもらいました。また、放課後に宿題等の活動に来る子どもが増えてきており、居場所として認知してもらっています。 ②地域住民の生活に密着した様々なニーズに応える事業「わくわく元気スタジオ」を開催しました。</p> <p>【担当課による評価の理由】 幅広い世代のニーズに応える事業を展開していることからA相当程度進展ありと評価しました。今後も地域課題や地域住民のニーズを取り入れた事業及び幅広い世代の交流を深める事業を展開していく必要があります。</p>					
今後の取り組みの方向	地域住民のニーズや地域課題に応じた事業の企画運営に力をそそぎ、子どもたちの居場所作り、若い世代が積極的に参加出来る事業の開催を検討していきます。					

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	675	事業名	安田地区公民館事業		会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係		□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和6年度	171,278	170,847	77,131	0	69	90,200	3,447
事業の目的(なんのため)	社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき、安田地区公民館を設置し、公民館の運営及び適正な維持管理を行います。						
細事業等	内容			決算額(千円)	財源内訳		
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営の審議に要する経費 【報酬】 ・公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10人			222	単町		
公民館管理にかかる経費	公民館施設管理による消耗品費、光熱水費・通信運搬費等 ・消耗品費 995千円 ・光熱水費 709千円 ・通信運搬費 64千円 ・手数料 25千円 ・火災保険料 20千円 ・消防設備保守点検委託料 55千円 ・下水道使用料 27千円 ・NHK受信料 12千円 旧安田小学校改修に係る経費 ・旧安田小学校改修工事設計監理委託料 6,336千円 ・旧安田小学校改修工事 158,863千円 ・旧安田小学校光ケーブル移設業務等委託料 3,024千円 ・旧安田小学校残置物処分委託料 495千円			170,625	90,200	国77,131 過疎債 公民館使用料69町3,225	
合計				170,847			
事業の主な実施状況	安田地区公民館の利用者が快適かつ、安全に使用できるよう維持管理・運営を行いました。 また、旧安田小学校改修工事も施工しました。 ※令和6年度事業については、企画費「地域運営組織支援交付金事業」で実施しました。						
			安田地域交流センター 開所式の様子				
	「安田の郷」						
事業目的の達成状況	担当課による評価			S 目的達成			
	【前年度の課題の概要】 ※課題については、企画費「地域運営組織支援交付金事業」に記載 【前年度課題についての対応及び成果】 ※対応及び成果については、企画費「地域運営組織支援交付金事業」に記載 【担当課による評価の理由】 公民館の適切な維持管理を行いました。 また、旧安田小学校改修工事も工期内に完成し、地域住民の活動拠点として活用する準備ができました。						
今後の取り組みの方向	安田地区公民館の利用者が快適かつ、安全に使用できるよう維持管理を行います。						

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	676	事業名	成美地区公民館事業		会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係		□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和6年度	2,084	1,801	0	0	25	0	1,776
事業の目的(なんのために)	成美地区の各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高め合うような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決を図ります。						
細事業等	内容			決算額(千円)	財源内訳		
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10人			222	単町		
公民館管理にかかる経費	公民館の維持管理にかかる光熱水費や建物の保守点検整備等を行います。 ・燃料費 35千円・火災保険料 34千円・テレビ受信料 11千円 ・消防設備保守委託料 55千円・医薬材料費 2千円 ・使用料 27千円・光熱水費 845千円・通信運搬費 94千円 ・消耗品 226千円・手数料 54千円			1,383	公民館使用料25町1,358		
公民館活動にかかる経費	公民館活動(運動会・いまこ乳幼児学級・公民館祭等)にかかる経費 ・報償金 77千円・消耗品費 111千円 ・印刷製本費 8千円			196	単町		
合計				1,801			
事業の主な実施状況	<p>社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき成美地区公民館を設置、館長・主事兼集落支援員を配置し、各種教育事業展開を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高め得るような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興等を図りました。</p> <p>【成美地区公民館開催事業】開催回数132回 参加人数2,386人(延べ)</p> <p>成美地区運動会、公民館祭、ねんりんピック応援企画、スマホ教室、成美プロギングなど</p>						
							
	成美地区町民運動会			成美プロギング(ウォーキング中にごみ拾い)			
	事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数	
	放課後子ども教室みちくさ	34回	635人	町民運動会	1回	200人	
	成美プロギング	19回	62人	公民館祭	1回	220人	
	成美市場	5回	345人	ほたる観察会	1回	37人	
	絵手紙教室	5回	25人	新聞紙トートバッグづくり	1回	10人	
	いまこ乳幼児教室	4回	45人	琴浦Myスター給食試食会	1回	15人	
	いまこ夏休み教室	3回	48人	eスポーツ体験会 ねんりんピック応援企画	1回	50人	
いまこチャレンジ教室	1回	15人	防災講演会	2回	78人		
いまこ冬休み教室	1回	17人	視察研修	1回	19人		
人権同和教育事業	1回	15人	ミニ門松づくり	1回	14人		

	担当課による評価	A 相当程度進展あり
事業目的の達成状況	<p>【前年度の課題の概要】 ①助け合いのできる地域を目指して、地域課題に対する取り組みの組織などの運営体制を検討します。 ②地域の課題解決のために、いまこ食堂等地域団体との連携を取りながら進めます。</p> <p>【前年度課題についての対応及び成果】 ①助け合いのできる地域を目指して、地域課題の取り組みとして運営体制の大幅な改善は行えませんでした。 ②子どもから高齢者まで幅広い世代が交流する場を提供するため、いまこ食堂運営委員会と連携しながら、月に1回いまこ食堂を開催することができました。また、地域の団体と共催でほたる観察会を開催することができました。</p> <p>【担当課による評価の理由】 地域食堂や、成美市場、スマホ教室などを定期的を開催し、社会課題に対する地域の取り組みの拠点作りができました。</p>	
今後の取り組みの方向	<p>①公民館移転後も、地域のニーズにあった講座や事業に取り組みます。 ②立子谷ふるさとプロジェクトと連携し、ほたる観察会の継続と、地域資源をさらに活用できるよう検討していきます。 ③いまこ食堂運営委員会と連携し、いまこ食堂の運営を継続していきます。</p>	


令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	677	事業名	以西地区公民館事業		会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係		□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和6年度	104,345	2,562	0	0	76	0	2,486
事業の目的 (なんのために)	社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき以西地区公民館を設置し、適正な管理・運営を行います。						
細事業等	内容				決算額 (千円)	財源内訳	
公民館管理にかかる経費	公民館と旧以西小学校の適正な管理を行いました。				2,562	公民館使用料76 町2,486	
	・燃料費 10千円						
	・光熱水費 1,687千円						
	・通信運搬費 115千円						
	・手数料(味噌発酵機点検) 117千円						
	・火災保険料 50千円						
	・消防設備保守点検委託料 248千円						
	・電気工作物保安全管理委託料120千円						
	・下水道使用料 203千円						
	・NHK受信料 12千円						
・旧以西小学校改修工事 0千円 (R7繰越: 92,553千円)							
・旧以西小学校改修工事設計委託料 0千円 (R7繰越: 1,065千円)							
・旧以西小学校改修工事監理委託料 0千円 (R7繰越: 7,841千円)							
合計				2,562			
事業の主な実施状況	以西地区公民館の適正な管理を行いました。 ●施設周りの環境美化(朝清掃)及び点検 ●公民館使用後のチェックと清掃 ●消防訓練						
事業目的の達成状況	担当課による評価		A 相当程度進展あり				
	【前年度の課題の概要】						
	課題・対応・評価については、企画費「地域運営組織支援交付事業」に記載						
	【前年度課題についての対応及び成果】						
今後の取り組みの方向	【担当課による評価の理由】						
	公民館の適切な維持管理を行いました。						
今後の取り組みの方向	安心・安全に住民活動ができるように適切な施設管理を行います。						

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書




事業番号	678	事業名	八橋地区公民館事業		会計区分	一般会計																																															
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係		□新規 ■継続																																															
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費																																															
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり																																																	
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開																																																			
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳																																																		
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源																																														
令和6年度	3,178	2,443	0	0	2	0	2,441																																														
事業の目的(なんのために)	八橋地区の各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図ります。																																																				
細事業等	内容					決算額(千円)	財源内訳																																														
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10名					222	単町																																														
公民館活動にかかる経費	各種事業(教養講座・スポーツ大会等)による経費 主な事業: 公民館まつり、スポーツ大会(グラウンドゴルフ、ソフトバレーボール、卓球)、八橋キッズ(海で遊ぼう磯遊び、ケーキづくり)等。 ・報償金 100千円 ・消耗品費 152千円 ・借上料 6千円					258	単町																																														
公民館管理にかかる経費	公民館施設管理による消耗品費、光熱水費、通信運搬費等 ・燃料費 28千円 ・火災保険料 77千円 ・テレビ受信料 12千円 ・消防設備保守委託料 53千円 ・医薬材料費 2千円 ・使用料 26千円 ・光熱水費 636千円 ・通信運搬費 138千円 ・消耗品 288千円					1,260	公民館使用料2 町1,258																																														
施設内修繕	大会議室のエアコン破損による取替 703千円					703	単町																																														
合計						2,443																																															
事業の主な実施状況	<p>社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき公民館を設置、館長・主事兼集落支援員を配置し、各種教育事業の展開を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高める環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興等を図りました。</p> <p>【八橋地区公民館開催事業・講座状況】開催回数45回 延べ1,100人</p> <p>グラウンドゴルフ大会、卓球大会、第4回海で遊ぼう!磯遊び、大人の社会見学、まちの保健室、公民館まつり など</p> <p>第4回海で遊ぼう!磯遊び 6月23日 第48回八橋地区公民館まつり 11月17日</p>																																																				
																																																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>回数</th> <th>参加人数</th> <th>事業名</th> <th>回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グラウンドゴルフ大会</td> <td>1回</td> <td>約70人</td> <td>からだリセット・ヨガ教室</td> <td>2回</td> <td>37人</td> </tr> <tr> <td>卓球大会</td> <td>2回</td> <td>約300人</td> <td>やばせキッズ タルト作り</td> <td>1回</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>第4回海で遊ぼう!磯遊び</td> <td>1回</td> <td>70人</td> <td>多肉植物の寄せ植え教室</td> <td>1回</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>大人の社会見学</td> <td>1回</td> <td>28人</td> <td>春色のミニバスケットアレンジ</td> <td>1回</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>ソフトバレーボール大会</td> <td>1回</td> <td>約100人</td> <td>干支のPATCHワーク教室</td> <td>1回</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td>まちの保健室</td> <td>1回</td> <td>18人</td> <td>干支の折り紙教室</td> <td>1回</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>公民館まつり</td> <td>1回</td> <td>400人</td> <td>正月用フラワーアレンジメント教室</td> <td>1回</td> <td>7人</td> </tr> </tbody> </table>		事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数	グラウンドゴルフ大会	1回	約70人	からだリセット・ヨガ教室	2回	37人	卓球大会	2回	約300人	やばせキッズ タルト作り	1回	36人	第4回海で遊ぼう!磯遊び	1回	70人	多肉植物の寄せ植え教室	1回	12人	大人の社会見学	1回	28人	春色のミニバスケットアレンジ	1回	8人	ソフトバレーボール大会	1回	約100人	干支のPATCHワーク教室	1回	17人	まちの保健室	1回	18人	干支の折り紙教室	1回	6人	公民館まつり	1回	400人	正月用フラワーアレンジメント教室	1回	7人		
事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数																																																
グラウンドゴルフ大会	1回	約70人	からだリセット・ヨガ教室	2回	37人																																																
卓球大会	2回	約300人	やばせキッズ タルト作り	1回	36人																																																
第4回海で遊ぼう!磯遊び	1回	70人	多肉植物の寄せ植え教室	1回	12人																																																
大人の社会見学	1回	28人	春色のミニバスケットアレンジ	1回	8人																																																
ソフトバレーボール大会	1回	約100人	干支のPATCHワーク教室	1回	17人																																																
まちの保健室	1回	18人	干支の折り紙教室	1回	6人																																																
公民館まつり	1回	400人	正月用フラワーアレンジメント教室	1回	7人																																																

	担当課による評価	A 相当程度進展あり
事業目的の 達成状況	<p>【前年度の課題の概要】 地域住民のニーズや地域課題に応じた事業を企画するとともに、住民参加型の運営体制を検討していく必要があります。</p> <p>【前年度課題についての対応及び成果】 ①事業の見直し検討会を実施し、公民館運営協議会委員や各部落教養体育部長からの意見を踏まえ、地域住民の方がより多く参加できるよう行事等の内容を改善することができました。 ②公民館まつりでは、作品展・芸能発表・キッズゲームコーナーなど、地域住民の方と連携しながら取組を進めることができました。</p> <p>【担当課による評価の理由】 定期的に事業の見直し検討を行い、柔軟に取組に反映させることで、各行事等での地域住民の参加が増えていることから、公民館を拠点とした事業実施に一定の成果が出ていると評価しました。 また、「海で遊ぼう！磯遊び」をはじめ、八橋地区の特色を生かしながら地域住民が主体的に学ぶ機会を多く提供しており、住民の教養の向上や生活文化の振興等に寄与していると評価しています。</p>	
	今後の取り組み の方向	引き続き、地域住民のニーズや地域課題に応じた事業を企画するとともに、住民参加型の運営体制を検討していきます。

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	679	事業名	浦安地区公民館事業		会計区分	一般会計																																																	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係		□新規 ■継続																																																	
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費																																																	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり																																																			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開																																																					
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳																																																				
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源																																																
令和6年度	8,148	7,476	0	0	2,720	0	4,756																																																
事業の目的(なんのために)	浦安地区内の各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図ります。																																																						
細事業等	内容				決算額(千円)	財源内訳																																																	
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10人				222	単町																																																	
施設内修繕	手動式レール修繕工事 ・修繕料 270千円				270	単町																																																	
公民館活動にかかる経費	各種事業(教養講座、各種スポーツ大会等)にかかる経費。主な事業:公民館まつり、スポーツ大会(グラウンド・ゴルフ大会、ソフトバレーボール大会、ニュースポーツ大会)、健康麻雀教室、スマホ相談会等。 ・報償金 50千円 ・消耗品費 49千円 ・借上料 0千円				99	単町																																																	
公民館管理にかかる経費	公民館の維持運営にかかる光熱水費や建物の保守点検整備等を行いました。 ・燃料費 7千円 ・火災保険料 185千円 ・テレビ受信料 12千円 ・消防設備保守委託料 125千円 ・電気工作物保安管理業務委託料 176千円 ・昇降機管理委託料 779千円 ・清掃委託料 36千円 ・使用料 365千円 ・光熱水費 4,529千円 ・通信運搬費 143千円 ・消耗品費 498千円				6,855	公民館使用料2,720 町4,135																																																	
浦安地区公民館駐車場負担金	浦安地区公民館駐車場負担金 30千円				30	単町																																																	
合計					7,476																																																		
事業の主な実施状況	<p>社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき公民館を設置、館長・主事兼集落支援員を配置し、各種教育事業展開を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高める環境を醸成しつつ住民の教養の向上、生活文化の振興等を図りました。</p> <p>【浦安地区公民館開催事業・講座状況】開催回数 45回 参加者数 のべ 1,561人</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>公民館まつり 総合スポーツ大会</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>回数</th> <th>参加人数</th> <th>事業名</th> <th>回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グラウンドゴルフ大会</td> <td>1回</td> <td>80人</td> <td>ポッチャ大会</td> <td>1回</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>ポッチャ大会</td> <td>1回</td> <td>36人</td> <td>ソフトバレーボール大会</td> <td>1回</td> <td>43人</td> </tr> <tr> <td>ソフトバレーボール大会</td> <td>1回</td> <td>43人</td> <td>みんなの料理教室</td> <td>1回</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>モルック大会</td> <td>1回</td> <td>31人</td> <td>うらやすの夜空を楽しむ会</td> <td>1回</td> <td>34人</td> </tr> <tr> <td>SDGs講演会</td> <td>1回</td> <td>28人</td> <td>公民館まつり</td> <td>1回</td> <td>約500人</td> </tr> <tr> <td>総合スポーツ大会</td> <td>1回</td> <td>103人</td> <td>あったかカフェたんぼぼ</td> <td>3回</td> <td>111人</td> </tr> <tr> <td>琴浦Myスター給食試食交流会</td> <td>3回</td> <td>110人</td> <td>TCCスマホ教室</td> <td>3回</td> <td>17人</td> </tr> </tbody> </table>							事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数	グラウンドゴルフ大会	1回	80人	ポッチャ大会	1回	36人	ポッチャ大会	1回	36人	ソフトバレーボール大会	1回	43人	ソフトバレーボール大会	1回	43人	みんなの料理教室	1回	31人	モルック大会	1回	31人	うらやすの夜空を楽しむ会	1回	34人	SDGs講演会	1回	28人	公民館まつり	1回	約500人	総合スポーツ大会	1回	103人	あったかカフェたんぼぼ	3回	111人	琴浦Myスター給食試食交流会	3回	110人	TCCスマホ教室	3回	17人
事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数																																																		
グラウンドゴルフ大会	1回	80人	ポッチャ大会	1回	36人																																																		
ポッチャ大会	1回	36人	ソフトバレーボール大会	1回	43人																																																		
ソフトバレーボール大会	1回	43人	みんなの料理教室	1回	31人																																																		
モルック大会	1回	31人	うらやすの夜空を楽しむ会	1回	34人																																																		
SDGs講演会	1回	28人	公民館まつり	1回	約500人																																																		
総合スポーツ大会	1回	103人	あったかカフェたんぼぼ	3回	111人																																																		
琴浦Myスター給食試食交流会	3回	110人	TCCスマホ教室	3回	17人																																																		

	そば打ち体験教室	2回	20人	健康マージャン教室	21回	409人
	正月花アレンジメント教室	1回	7人	卓球大会	1回	51人
	うらやすキッズクリスマス工作&クッキング	1回	18人	健康マージャン交流会	1回	24人
	自衛消防訓練	2回	49人			
	担当課による評価		A 相当程度進展あり			
事業目的の 達成状況	<p>【前年度の課題の概要】 各自治会と連携した地域密着型の社会教育・学習事業を展開します。</p> <p>【前年度課題についての対応及び成果】 各自治会と少しずつ連携を取り運営ができるようになりました。また公民館主催の地域密着型事業に地域の新しい活動グループ等の参加による事業展開があり、地元住民の参加者も増えて地域のにぎわい創出につながり、各団体・組織などと連携して事業を推進できるようになりました。</p> <p>【担当課による評価の理由】 各自治会との連携事業を展開しているということで、A相当程度進展ありと評価しました。今後も浦安地区の各自治会と連携し、地域住民が参加しやすい事業の計画・実施をしていくことが必要です。</p>					
	今後の取り組み の方向	地域住民のニーズや地域課題に応じた事業を企画するとともに、地域活性化をめざし各自治会との連携を推進していきます。				

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	680	事業名	下郷地区公民館事業		会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係		□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和6年度	2,217	2,061	0	0	0	0	2,061

事業の目的(なんのために) 下郷地区の各自治会と連携した教育・学習事業の展開を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図ります。

細事業等	内容	決算額(千円)	財源内訳
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10人	222	単町
施設内修繕	公民館施設の修繕に要した経費 男子トイレ改造工事、スロープ手摺取付業務ほか 727千円	727	単町
公民館活動にかかる経費	公民館事業に係る経費。主な事業：町民運動会、公民館まつり、教養講座、健康マーじゃん、女性教室、まちの保健室、せいごうキッズ等。 ・報償金 52千円 ・消耗品 280千円 ・借上料 13千円 ・印刷製本費 7千円	352	単町
公民館管理にかかる経費	公民館を維持管理する上で必要な経費 ・燃料費 20千円 ・火災保険料 53千円 ・テレビ受信料 12千円 ・消防設備保守委託料 13千円 ・医薬材料費 2千円 ・使用料 26千円 ・光熱水費 266千円 ・通信運搬費 78千円 ・消耗品 123千円 ・備品購入費 167千円	760	単町
合計		2,061	

社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき下郷地区公民館を設置、館長・主事兼集落支援員を配置し、各種教育事業展開を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高める環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興等を図りました。

【下郷地区公民館開催事業・講座状況】開催回数 37回 参加者数 延べ1,648名

お家で簡単！牛肉で料理教室、健康麻雀交流会、公民館まつり、まちの保健室など



お家で簡単！牛肉で料理教室



健康麻雀交流会

事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数
グランドゴルフ大会	1回	76人	公民館視察研修	1回	19人
健康マーじゃん教室	11回	292人	夏休み習字教室	3回	19人
お家で簡単！牛肉で料理教室	1回	18人	ネットトラブル事例とeスポーツ体験会	1回	25人
まちの保健室	6回	140人	モルック大会	1回	約60人
ソフトバレーボール大会	1回	約100人	スマホシヨルダ作り	1回	11人
女性部視察研修	1回	34人	町民運動会	1回	約300人
出張女性教室	3回	28人	健康マーじゃん交流会	1回	33名
せいごうキッズ	1回	31人	公民館まつり	1回	約300人
正月用フラワーアレンジメント教室	1回	13人	卓球大会	1回	約150人

	担当課による評価	A 相当程度進展あり
事業目的の達成状況	<p>【前年度の課題の概要】 ①地域住民の居場所づくりに繋がる事業を進めます。 ②地域住民のニーズや地域課題に応じた事業を企画すると共に、住民参加型の運営体制を検討します。 ③地域住民が一体となり地域防災に関心を持ち、安心・安全なまちづくりの意識向上を目指します。</p> <p>【前年度課題についての対応及び成果】 ①健康マージャン教室や教養講座など、地域住民の居場所づくりに繋がる事業を進めることができました。 ②まちの保健室では、まちの保健室実行委員さんと連携・協力し、地域住民が主体的・組織的に健康づくりの活動を行うことができるよう、地域課題に応じたテーマで事業を進めることができました。 ③地域防災については、事業を実施することができず、地域住民の防災意識の向上につなげることができませんでした。</p> <p>【担当課による評価の理由】 地域防災については、事業の実施ができませんでしたが、公民館事業への参加が昨年より増えてきており、地域住民同士のつながりが広がっているため、「A相当程度進展あり」としました。今後も地域住民のニーズや地域課題に応じて、住民が主体的・組織的に活動できるような事業を展開していく必要があると考えます。</p>	
今後の取り組みの方向	引き続き地域住民のニーズや地域課題に応じた事業を企画すると共に、住民参加型の運営体制を検討していきます。	

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	681	事業名	上郷地区公民館事業		会計区分	一般会計																																																						
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係		□新規 ■継続																																																						
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費																																																						
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり																																																								
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開																																																										
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳																																																									
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源																																																					
令和6年度	1,637	1,596	0	0	0	0	1,596																																																					
事業の目的(なんのために)	上郷地区内各自治会と連携した教育・学習事業の展開を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高め合うような環境を醸成しつつ、住民の教養向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図ります。																																																											
細事業等	内容				決算額(千円)	財源内訳																																																						
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営協議会委員報酬・報酬 22,200円×10人				222	単町																																																						
公民館活動にかかる経費	各種教室・スポーツ大会等に係る経費。主な事業、健康サロン、レクリエーション交流会、公民館まつり、教養講座、せいごうキッズ等。 ・報償金 78千円・消耗品費 123千円(活動)				201	単町																																																						
公民館管理にかかる経費	公民館施設管理に係る経費 ・消耗品費 117千円・燃料費 17千円・光熱水費 332千円 ・医薬材料費 2千円・通信運搬費 85千円・手数料 77千円(モップ交換) ・火災保険料 31千円・消防施設保守委託料 44千円 ・テレビ受信料 12千円・修繕料 429千円・使用料 27千円(下水)				1,173	単町																																																						
合計					1,596																																																							
事業の主な実施状況	<p>社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき上郷地区公民館を設置。館長・主事兼集落支援員を配置し、各種教育事業展開を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高め得るような環境を醸成しつつ住民の教養向上、生活文化の振興等を図りました。</p> <p>【上郷地区公民館開催事業・講座状況】開催回数55回 のべ参加 人数1,602人 健康サロン、各種作品作り、さあしぶりにしゃべらあ会、公民館まつり、各種スポーツ交流会、レクリエーション交流会、たすけあい交通実証実験 (ほか)</p>																																																											
	 <p>たすけあい交通実証実験出発式</p>		 <p>さあしぶりにしゃべらあ会</p>																																																									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>回数</th> <th>参加人数</th> <th>事業名</th> <th>回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グラウンドゴルフ交流会</td> <td>2回</td> <td>97人</td> <td>レクリエーション交流会</td> <td>1回</td> <td>98人</td> </tr> <tr> <td>健康マーじゃん教室</td> <td>10回</td> <td>202人</td> <td>生花講座</td> <td>2回</td> <td>24人</td> </tr> <tr> <td>相続登記講座</td> <td>1回</td> <td>18人</td> <td>お正月フラワーアレンジメント教室</td> <td>1回</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>まちの保健室</td> <td>2回</td> <td>52人</td> <td>公民館まつり</td> <td>1回</td> <td>317人</td> </tr> <tr> <td>ソフトバレー交流会</td> <td>1回</td> <td>54人</td> <td>卓球交流会</td> <td>1回</td> <td>47人</td> </tr> <tr> <td>せいごうキッズ</td> <td>1回</td> <td>31人</td> <td>女性部作品づくり</td> <td>3回</td> <td>65人</td> </tr> <tr> <td>大人の社会見学</td> <td>1回</td> <td>25人</td> <td>さあしぶりにしゃべらあ会</td> <td>1回</td> <td>55人</td> </tr> <tr> <td>健康サロン</td> <td>9回</td> <td>286人</td> <td>ネットトラブル対処講座</td> <td>1回</td> <td>16人</td> </tr> </tbody> </table>		事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数	グラウンドゴルフ交流会	2回	97人	レクリエーション交流会	1回	98人	健康マーじゃん教室	10回	202人	生花講座	2回	24人	相続登記講座	1回	18人	お正月フラワーアレンジメント教室	1回	12人	まちの保健室	2回	52人	公民館まつり	1回	317人	ソフトバレー交流会	1回	54人	卓球交流会	1回	47人	せいごうキッズ	1回	31人	女性部作品づくり	3回	65人	大人の社会見学	1回	25人	さあしぶりにしゃべらあ会	1回	55人	健康サロン	9回	286人	ネットトラブル対処講座	1回	16人			
事業名	回数	参加人数	事業名	回数	参加人数																																																							
グラウンドゴルフ交流会	2回	97人	レクリエーション交流会	1回	98人																																																							
健康マーじゃん教室	10回	202人	生花講座	2回	24人																																																							
相続登記講座	1回	18人	お正月フラワーアレンジメント教室	1回	12人																																																							
まちの保健室	2回	52人	公民館まつり	1回	317人																																																							
ソフトバレー交流会	1回	54人	卓球交流会	1回	47人																																																							
せいごうキッズ	1回	31人	女性部作品づくり	3回	65人																																																							
大人の社会見学	1回	25人	さあしぶりにしゃべらあ会	1回	55人																																																							
健康サロン	9回	286人	ネットトラブル対処講座	1回	16人																																																							
※たすけあい交通の利用の詳細は、企画費「交通空白地有償運送事業」に記載																																																												
事業目的の達成状況	担当課による評価			A 相当程度進展あり																																																								
【前年度の課題の概要】																																																												

	<p>①上郷バス路線は、バス利用者が少ない路線としてR7から減便対象となるため、地域住民の新たな交通手段を検討します。</p> <p>②地域防災に関心を持ち、事業を通して安心安全なまちづくりへの意識向上を目指します。</p> <p>③地域課題や住民のニーズに応じた事業展開に努めます。</p> <p>【前年度課題についての対応及び成果】</p> <p>①上郷バス路線に代わる地域住民による共助交通を進め、8月～9月にはたすけあい交通実証実験を実施しました。運行日数18日（運行回数99回）、実利用者13名（登録者40名）、延べ利用者が129名と利用者の要望も多く、交通手段に困っている住民のニーズを把握することが出来ました。</p> <p>②防災講座を開催し、部落の危険箇所の点検と見直しを行い、地区住民の防災意識を高めることができました。</p> <p>③地域住民のニーズとして、スポーツ大会の開催時には、勝負にこだわらない部落の枠を外した交流会が良いとの意見を活かし、住民の交流を重視した事業を開催しました。</p> <p>【担当課による評価の理由】</p> <p>たすけあい交通の実証実験に向けて、ドライバーと利用者の確保を行いました。また、利用者・登録者へのアンケート及び実験結果の検証を行い、令和7年度4月からの本格運行開始に向けて準備が出来ました。事業においては、防災講座を開催し、地域ぐるみで防災意識を高めたり、スポーツ大会においては住民の意見を取り入れながら住民同士の交流を深めることができました。</p>
<p>今後の取り組み の方向</p>	<p>①たすけあい交通は、住民への認知度を高め、たすけあい交通の持続（息の長い運営）に向けたドライバーの確保に努めます。</p> <p>②事業を開催した後は参加者にアンケートをとり、地域住民のニーズや地域課題に応じた事業の企画・運営体制の強化に努めます。</p>

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	682	事業名	古布庄地区公民館事業		会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係		□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源
令和6年度	1,391	1,382	0	0	0	0	1,382
事業の目的 (なんのため に)	社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき古布庄地区公民館を設置し、適正な管理・運営を行います。						
細事業等	内容				決算額 (千円)	財源内訳	
公民館運営協議会委員報酬	古布庄地区公民館運営協議会委員報酬公民館運営の審議に要する経費 【報酬】 ・公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10人				222	単町	
公民館管理にかかる経費	公民館と旧保育園の適正な管理を行いました。 ・燃料費（灯油代、除雪機ガソリン代） 24千円 ・光熱水費（電気代、ガス代、水道代） 531千円 ・通信運搬費（電話代） 176千円 ・手数料（トイレ配管洗浄・浄化槽・鍵保管・消火器取替） 189千円 ・火災保険料（建物災害共済分担金） 82千円 ・浄化槽維持管理委託料 40千円 ・消防設備保守点検委託料 78千円 ・下水道使用料 28千円 ・NHK受信料 12千円				1,160	単町	
合計					1,382		
事業の主な 実施状況	古布庄地区公民館の適正な管理を行いました。 ●施設の点検及び環境美化 ●公民館使用後のチェックと清掃 ●消防訓練						
事業目的の 達成状況	担当課による評価		A 相当程度進展あり				
	【前年度の課題の概要】 * 課題・対応・評価については、企画費「琴浦町地域運営組織事業」に記載のとおりです。						
	【前年度課題についての対応及び成果】 【担当課による評価の理由】 公民館の適切な維持管理を行いました。						
今後の取り組み の方向	安心・安全に住民活動ができるよう、適切な施設管理を行います。						

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	321	事業名	町内文化財保護事業		会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係		□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化財保護費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑥ 歴史文化資源の活用と継承			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和6年度	3,631	2,738	56	425	0	0	2,257
事業の目的(なんのため)	町内の文化財を後世に継承するため文化財の保存・保護及び活用、公開を行い、優れた郷土の歴史や文化を理解していただくことで郷土愛の醸成に資します。						
細事業等	内容			決算額(千円)	財源内訳		
町文化財保護審議会	町内文化財に関する会議を開催しました。委員9名(欠席1名)×2回×2千円			32	単町		
文化財保存保護・活用事業補助金(木造四天王立像二体保管施設阿弥陀堂修繕)	阿弥陀堂屋根棟瓦修繕工事 132,000円 文化財保存保護・活用事業補助金 132,000円÷4=33,000円(県直接補助1/2 町補助1/4 事業者1/4)			33	単町		
町内文化財指導巡視員	毎月1回定期的に町内文化財の巡視を行いました。国・県指定1名×3回×4,600円、町指定2名×12回・9回×4,600円。			110	単町		
伯耆の大シイ樹勢診断	伯耆の大シイ樹勢診断			25	単町		
指定文化財管理料	指定文化財の清掃等、地区や団体、所有者等による環境保全にかかる経費。 国指定：2件 県指定：13件 町指定：32件 未指定(移築古墳)：1件			428	単町		
指定文化財管理	町内にある指定文化財管理のため草刈り、除草等を実施しました。史跡等8件			1,077	国56 県315 町706		
無形民俗文化財補助金	三本杉盆踊り保存会、逢東盆踊り保存会、以西おどり保存会の保存伝承活動を支援しました。3団体×20千円			60	単町		
文化財保存保護・活用事業補助金(河本家住宅公開活用事業)	河本家住宅の公開活用活動を支援しました。補助対象事業費1,000千円(1/2補助)			500	県110 町390		
特別史跡齋尾廃寺出土遺物調査	特別史跡齋尾廃寺跡総括報告書の発刊にむけて奈良国立博物館、京都国立博物館が所蔵する齋尾廃寺跡出土遺物の実測図作成、写真撮影を行うほか、町所蔵の未報告遺物の調査、記録作業を行いました。報償金 348千円			348	単町		
その他事務経費	全国史跡整備市町村分担金等			125	単町		
	合計			2,738			
事業の主な実施状況	町内文化財の活用、保護、維持管理を適切に実施しました。						
					町内文化財の公開活用		
			町内文化財の維持管理状況				

	担当課による評価	A 相当程度進展あり
事業目的の達成状況	<p>【前年度の課題の概要】 経年劣化が認められる町内文化財や、人口減、高齢化等により、地域で取り組まれてきた文化財の保護活動が手薄になる地域もあることから巡視等を拡充する必要があります。 町内文化財保護の取組と併せ、情報発信などの活用事業を進めていきます。</p> <p>【前年度課題についての対応及び成果】 経年劣化により毀損した文化財の保存施設の修理を実施しました。今後も所有者等と連携し、文化財巡視の強化や調査など文化財の状況把握、対処、管理を適切に行う必要があります。 国特別史跡斎尾廃寺跡の発掘調査説明会など普及啓発を行いました。</p> <p>【担当課による評価の理由】 文化財巡視員の定期点検のほか、強風時等での職員による巡視など回数を増やしたため、災害による毀損文化財の対処なども迅速に対応できました。 文化財の情報発信、普及啓発は発掘調査事業にとどまったため、他の調査事業の情報発信に今後努めます。</p>	
今後の取り組みの方向	<p>人口減、高齢化等により、一部の地域で、これまで地域で取り組まれてきた文化財の保護活動に課題が生じてきています。今後の支援のあり方（拡充）など他の自治体の取り組みなども参考に検討したいと思います。</p>	

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	323	事業名	民俗資料館管理		会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係		□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化財保護費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑥ 歴史文化資源の活用と継承			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和6年度	159	148	0	0	0	0	148
事業の目的 (なんのために)	民俗資料や埋蔵文化財資料等をととして文化財の大切さを周知し、後世に伝えます。						
細事業等	内容				決算額 (千円)	財源内訳	
民俗資料館展示	歴史民俗資料館の利用促進のため、展示方法の改善・充実を図りました。 消耗品 9千円				9	単町	
鳥取県ミュージアムネットワーク負担金	県内博物館等と協力・連携を図りました。 負担金 2千円				2	単町	
町内文化財の解説シート等作成	グラフィックデザイン編集ソフトを使用し、文化財の解説シートの作成など情報発信を行いました。 ソフト使用料 137千円				137	単町	
合計					148		
事業の主な 実施状況	<p>来館者に琴浦町の歴史文化を知ってもらうための公開を行いました。</p> <p>一般来館者 54人（記名者人数）</p> <p>小中学校 60人</p> <p>写真展 58人（記名者人数）</p> <p>※生涯学習センター空調工事のため、8月以降は休館。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>						
事業目的の 達成状況	担当課による評価			A 相当程度進展あり			
	<p>【前年度の課題の概要】 小学校の見学、体験の受入れを進めるため、小学生の学習「昔の道具とくらし」に合わせた資料展示のあり方の検討が必要です。</p> <p>【前年度課題についての対応及び成果】 今年度は生涯学習センター空調工事のため、長期の休館であったが、展示資料の拡充などを行いました。</p> <p>【担当課による評価の理由】 展示資料の追加するなど公開再開に向けて準備ができました。</p>						
	今後の取り組み の方向	引き続き小学生の学習「昔の道具とくらし」に合わせた資料展示や体験学習用の資料の充実を図ります。					

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書

事業番号	1440	事業名	特別史跡齋尾廃寺跡指定地買上げ事業		会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係		□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化財保護費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑥ 歴史文化資源の活用と継承			
重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開						
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和6年度	1,697	1,100	880	73	0	0	147
事業の目的 (なんのために)	史跡の公有化を行うことで、遺跡の保護・活用・整備を図ります。						
細事業等	内容				決算額 (千円)	財源内訳	
特別史跡齋尾廃寺跡買上げ事業	特別史跡齋尾廃寺跡について今後の保存活用のため、史跡指定地内の民有地の公有地化事業を実施しました。 ・用地業務委託料 1,100千円 ・公有財産購入費 0円 (R7繰越: 597千円)				1,100	国880 県73 町147	
	合計				1,100		
事業の主な実施状況	<p>①特別史跡齋尾廃寺跡の今後の保存活用のため、指定地内の民有地の公有地化にむけ測量作業を実施しました。</p> <p>対象：令和5年度追加指定地 面積：205.7㎡ 筆数：1筆 用地測量業務委託料：1,100千円</p> 						
事業目的の達成状況	担当課による評価		B 進展が大きくない				
	<p>【前年度の課題の概要】 令和5年度に追加指定された指定地について早期に公有地化を図る必要があります。</p> <p>【前年度課題についての対応及び成果】 令和5年度の追加指定地についての公有地化のため用地測量を実施しました。</p> <p>【担当課による評価の理由】 買上げ対象地は借地契約がされていたため、年度内での借地契約の解約を地権者と協議し実施しましたが、地権者と借地者間の協議の結果、年度内の解約が困難となったため、公有地化の完了が見込めないことから来年度に繰り越します。</p>						
今後の取り組みの方向	年度明け後、早期に公有地化事業を実施します。						

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	324	事業名	町内遺跡発掘調査事業		会計区分	一般会計			
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係		□新規 ■継続			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	4 埋蔵文化財発掘調査費			
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑥ 歴史文化資源の活用と継承				
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開							
年度		最終予算額	決算額		事業費財源内訳				
			国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源		
令和6年度		2,431	1,200	600	0	0	606		
事業の目的 (なんのため に)	町内埋蔵文化財の保存と活用。史跡現況の確認と今後の史跡整備に向けた情報収集のため、国特別史跡斎尾廃寺跡の発掘調査を実施します。								
細事業等	内容				決算額 (千円)	財源内訳			
国特別史跡斎尾廃寺跡発掘調査事業	史跡現況の確認と今後の史跡整備に向けた情報収集のため、斎尾廃寺跡の発掘調査を実施しました。				2,406	国1,200 県600 町606 (補助対象経費2,400)			
	報償金	102千円							
	需用費	130千円							
	作業員派遣委託料	1,920千円							
	借上料	254千円							
合計					2,406				
事業の主な 実施状況	<p>① 史跡現況の確認と今後の史跡整備に向けた情報収集のため、国特別史跡斎尾廃寺跡の発掘調査を実施しました。</p> <p>遺跡名 : 特別史跡斎尾廃寺跡</p> <p>時代 : 古代</p> <p>調査期間 : 令和6年8月20日～令和6年12月27日</p> <p>調査面積 : 205㎡</p> <p>【主な経費】</p> <p>報償金 : 102千円 需要費(消耗品) : 130千円 委託料(シルバー人材) : 1,920千円 借上料(発掘機材) : 254千円</p>								
<p>再調査トレンチ位置図</p>									



齋尾廃寺北東隅区 (T36) 画溝検出写真

	<p>担当課による評価</p>	<p>B 進展が大きくない</p>
<p>事業目的の達成状況</p>	<p>【前年度の課題の概要】 特別史跡齋尾廃寺跡について、町内外へ情報発信、普及啓発が不十分であったため、再調査で得られた情報を積極的に発信していきます。</p> <p>【前年度課題についての対応及び成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別史跡齋尾廃寺跡の再調査で得られた成果を町内外の方々に知っていただくため現地説明会を実施しました。また、町内団体の依頼があり、特別史跡齋尾廃寺跡の講演会を実施しました。 ・史跡整備に向けた情報を予定通りに得ることができませんでした。 <p>【担当課による評価の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発掘調査について酷暑による暑さから作業の遅延がみられたこと、掘削土量が想定より多かったことから、予定していた調査区の数进行调查することができなかつたため、史跡整備に向けた情報を得ることができませんでした。また、情報発信については現地説明会の開催や特定の団体へ講演のみで普及啓発が不十分でした。 	
<p>今後の取り組みの方向</p>	<p>特別史跡齋尾廃寺跡について、町内外へ更なる情報発信、普及啓発のため、調査成果を適時発信していきます。</p>	

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	325	事業名	生涯学習センター管理費			会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習センター管理室		□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	5 生涯学習センター運営費		
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり				② 誰でも参加できる居場所づくり・生きがいづくり			
重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開							
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	
令和6年度	517,595	430,983	0	0	1,391	398,500	31,092	
事業の目的 (なんのために)	子どもから高齢者までのすべての町民の生涯にわたる学びと交流の場となるよう、生涯学習センターの管理運営を適切に行います。							
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳	
生涯学習センター管理費 【改善】	安心安全で快適な社会教育の場を提供するため、生涯学習センターの維持管理を行いました。 ・光熱水費 9,678千円 ・燃料費 3,592千円 ・修繕料 2,415千円 ・その他 4,485千円					20,170	町18,779 その他諸収入1,391	
委託料 【改善】	安心安全に施設を利用してもらうため、適切に管理を行いました。 ・警備委託料 3,894千円 ・清掃委託料 2,955千円 ・空調保守委託料 2,453千円 ・その他 2,937千円					12,239	単町	
生涯学習センター空調設備等改修工事 【新規】	経年劣化により利用に支障をきたす設備(空調設備等)について改修を行い、安心・安全に利用いただける施設環境を整えました。 ○空調設備その他改修 ・空調改修工事費 362,516千円 ・発注支援業務委託料 715千円 ・工事監理委託料 8,140千円 ・キュービクル改修工事費 0円 (R7繰越: 16,300千円) ○地下駐車場消火設備改修 ・実施設計業務委託料 5,423千円 ・消火設備改修工事監理委託料 0円 (R7繰越: 4,092千円) ・消火設備改修工事費 0円 (R7繰越: 60,467千円)					376,794	過疎債188,850、緊急防災・減災事業債187,900、町44	
生涯学習センター昇降機リニューアル工事 【新規】	長年使用してきた設備の一部を改修するとともに補強を施し、利用者の安全性を確保するとともにリニューアルを図りました。 ・工事費 21,780千円					21,780	過疎債21,750 町30	
合計						430,983		
事業の主な実施状況	来館者に安心安全で快適な社会教育の場を提供するため、生涯学習センターの維持管理を行いました。また、老朽化した空調設備等の改修工事を行いました。							
事業目的の達成状況	担当課による評価			A 相当程度進展あり				
	【前年度の課題の概要】 老朽化して不安定な状況にある空調設備、地震時の安全機能が最新の基準に適合していない昇降機、及び老朽化による消火設備の故障で使用不能となっている地下駐車場の改修工事を実施し、利用者が安心・安全に生涯学習センターを利用できるように改修工事を進める必要がありました。							
	【前年度課題についての対応及び成果】 当初予算に計上した空調設備等改修工事、昇降機リニューアル工事は、年度内に完成することができました。また、地下駐車場消火設備改修は、6月議会で設計費を確保し設計業務に着手し、9月議会で工事費を確保、12月議会で工事請負契約の議会承認を得て、改修工事に着手することができました。							
今後の取り組みの方向	【担当課による評価の理由】 大きな3つの課題(空調設備改修、昇降機改修、地下駐車場消火設備改修)のうち、当初予算に計上された2つの工事は年度内に完成し、補正予算で設計費を計上した残りの1つの工事も補正予算で工事費を確保し、工事着手することができたため、『相当程度進展あり』の評価としました。							
	生涯学習センターは平成9年の竣工より28年が経過し、施設の老朽化が進行しています。今後修繕が必要となる箇所をリスト化し、概算工事費の算出を進め、今後必要となる工事費を把握します。そのうえで、緊急性、老朽化の進行性を考慮し、効率的な修繕計画を立案し、修繕費用の削減に努めます。							

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	329	事業名	図書館活動費		会計区分	一般会計		
担当課	社会教育課		担当係	琴浦町図書館		□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費		目	6 図書館費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			② 子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり				
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開						
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	
令和6年度	20,000	19,640	0	0	4	0	19,636	
事業の目的 (なんのために)	図書資料の充実を図り、知の拠点として町民の「調べたい」「学びたい」を支えるとともに、町民の居場所、課題解決や生涯学習の場を提供します。また、小・中学校、こども園、公民館などと連携し、本に親しむ機会の提供や読書活動の推進を図ります。							
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳	
図書館システムの運用	図書館システム(京セラ ELCIELO)の借上料及び保守委託料 ・ 図書館端末借上料 (小中学校分込) 6,074千円 ・ 図書館システム保守委託料 1,756千円					7,830	単町	
図書館ICタグシステムの運用	図書館ICタグシステムの保守委託料及びICタグ購入用消耗品費 ・ ICタグシステム保守委託料 2,318千円					2,318	単町	
図書館資料の整備、提供事業	住民ニーズに合わせた図書を整備するとともに、所蔵資料、郷土資料等を適正に分類・管理し提供しました。 ・ 図書、A V資料等購入費 5,400千円 ・ 新聞、雑誌購入費 1,300千円 ・ 図書館装備用消耗品費 55千円 ・ 図書装備手数料 47千円 ・ 書誌データ使用手数料 440千円					7,242	単町	
人と本をつなげるきっかけづくり	こども園や小学校、高齢者施設等へ団体貸出を行い、本に触れ親しむ機会を提供しました。 春秋の読書週間や夏休み等に合わせたイベントや講座を実施しました。 ・ ブックスタートの実施 327千円 ・ 各種イベント、講座の実施 28千円 ・ 音読会の推進 等					355	単町	
木のおもちゃのレンタル事業	木のおもちゃの消毒、破損等の補修等を行い、安心・安全に提供しました。 ・ メンテナンス手数料 304千円					304	単町	
障がい者サービス	活字による読書が困難な方を対象に「録音図書」の貸出を行いました。 ・ サビ工図書館利用手数料 40千円 ・ 録音再生機の購入 65千円 ・ 職員研修 講師謝金 15千円					120	単町	
図書館管理運営用その他経費	図書館の管理運営に必要な経費 ・ 図書館協議会委員報酬 22千円 ・ 日本図書館協会等負担金 28千円 ・ 消耗品費 684千円 ・ テレビ受信料 12千円 ・ 通信運搬費 1千円 ・ 燃料費(灯油代) 4千円 ・ 天井照明修繕費 67千円 ・ 備品購入費 653千円					1,471	その他収入4 町1,467	
合計						19,640		
事業の主な実施状況	<p>①年間を通じて図書館利用を図りました。図書購入費5,400千円</p> <p>※本館では空調等の改修工事のため、令和6年9月2日から令和7年3月31日臨時休館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年間来館者数 35,044人 ・ 年間貸出者数(個人) 13,965人 ・ 年間貸出冊数(個人) 46,039冊 ・ 年間購入図書 2,342冊 視聴覚資料 20点 ・ まちなか図書館 4カ所 (以西地区、安田地区、成美地区、古布庄地区) ・ 団体貸出 22カ所 <p>②子どもの読書活動推進として下記のとおり実施しました。ブックスタート等事業費</p>							

	<ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタート 乳児(6カ月):年5回 63人、3歳児:年7回 108人 ・おはなし会(毎週土曜日) 本館:42人参加、分館:91人参加 ・来館おはなし会 2回 55人参加 ・出前おはなし会 ことらこども園 6回(135人)、アトリエ・ラボ 1回(16人)、分庁舎イベント 1回(57人) ・読みメンによるおはなし会 2回 23人参加 ・読み聞かせボランティア研修会 1回 12人参加 ・保育士向け絵本の補修研修会 1回 5人参加 <p>③図書館の利用促進として下記のとおり実施しました。イベント事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節のイベント 4回(子どもの読書週間、夏休み、秋の読書週間、クリスマス) ・古文書講座 1回開催 16人参加 ・リサイクル市 赤碓分館 1回開催(本館は荒天のため中止) ・レファレンスサービスの実施 ・テーマ展示 「追悼 さとうわきこさん」「琴浦まちゼミ」「中学生・高校生ポップコンテスト」等 <p>④読書に障がいのある方が利用しやすくするための整備に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・録音図書再生機の購入 3台 ・サピ工図書館の利用登録 ・聞く読書体験会 1回開催 16人参加 ・職員研修 1回開催 <p>⑤利用しやすくするため、環境整備を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤碓分館の除籍作業を行い、書架の整理を行いました。 	
事業目的の 達成状況	担当課による評価	A 相当程度進展あり
	<p>【前年度の課題の概要】 ①第3次琴浦町子ども読書活動推進計画をもとに、子どもの読書活動を推進していく必要があります。 ②読書に障がいのある方が様々な資料を利用できるよう整備する必要があります。</p> <p>【前年度課題についての対応及び成果】 ①読み聞かせボランティア向けの研修を行い、ボランティアの育成に努めました。また、こども園・保育園を訪問し現状の把握を行い、要望が多かった本の補修研修を実施しました。 ②録音図書再生機の購入、サピ工図書館への利用登録を行い、読書に障がいのある方への環境整備を進めました。</p> <p>【担当課による評価の理由】 年間を通じて、図書資料の充実を図り、イベントや団体貸出等の実施を行うことで本に親しむ機会を提供しました。また、子どもの読書活動に携わる人材の育成に努め、読書に障がいのある方へのサービスを実施する環境を整えることができたため、A相当程度進展ありと評価しました。</p>	
今後の取り組み の方向	引き続き、読み聞かせボランティアの育成と交流を進め、子どもの読書活動を推進していきます。 読書に障がいのある方へサービスが届けられるよう、関係課や関係機関と連携しながら読書バリアフリーを推進していきます。	

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	311	事業名	文化振興事業			会計区分	一般会計		
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係		□新規 ■継続			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	7 文化芸術振興費			
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑦ 文化・芸術活動の振興				
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開							
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源		
令和6年度	2,689	1,331	0	275	90	0	966		
事業の目的(なんのために)	町内の文化芸術団体等を支援するほか、連携により、文化芸術活動の活性化を図るとともに、県内文化芸術振興団体等とも連携することにより、町民が文化芸術に親しむ機会の充実を行い、町内文化振興を図ります。								
細事業等	内容				決算額(千円)	財源内訳			
文化祭開催費	文化活動の向上、活性化や担い手確保のため文化祭を開催しました。 消耗品費 3千円 印刷製本費 50千円 展示パネル設置・撤去委託料 766千円				819	県170 町649			
コトウラ芸術宅配便	町内教育機関と連携してのアウトリーチ公演(芸術宅配便)を開催、文化芸術鑑賞開始のきっかけづくりを展開しました。 報償金 80千円				80	単町			
アートスタート事業補助金	【目的】 ・就学前児童への文化芸術の機会提供 ・豊かな感性と創造性の育成 【内容】 就学前児童を主対象とした文化芸術の機会提供の事業への補助。 アートスタート活動支援事業補助金 0件				0	県10/10			
文化芸術振興補助金	【目的】 ・文化芸術団体の自主的な活動促進 ・町民への文化芸術機会の提供 【内容】 ・文化芸術団体が主催する鑑賞事業への補助。 文化芸術振興補助金 0件				0	単町			
合唱団活動支援事業補助金	【目的】 ・児童への文化芸術の機会提供 ・活動を通じた児童の成長を目的 【内容】 児童を中心とした合唱団の練習、発表活動、団拡充の取組への補助。 80千円×1団体				80	県40 町40			
音楽の魅力発見事業(鳥取県文化振興財団連携事業)	【目的】 鳥取県文化振興財団と連携し、町内における文化芸術鑑賞機会の充実を図りました。 【内容】 事業内容<年間2公演程度> ・親子で楽しめる公演 ・鳥取県にゆかりのあるアーティストによる公演 ※事業費600千円を財団と折半 音楽の魅力発見事業負担金 300千円 消耗品費 8千円 印刷製本費 30千円 使用料 4千円				342	県60 その他収入90 町192			
体験講座希望文化団体等補助金	新規文化活動者確保のため体験講座開催を支援しました。 補助率10/10 文化活動団体5団体×上限10千円 文化活動体験講座開催費補助金 10千円(1件)				10	県5 町5			
合計					1,331				
事業の主な実施状況	<p>① 地域、学校への文化・芸術派遣事業</p> <p>地域や学校へ体験講座や県内の文化・芸術家を派遣することで、子どもたちへの文化・芸術体験の機会設定につながりました。</p> <p>文化・芸術家の派遣 2回、舞台機材体験 1回</p>								



② 補助金交付 90千円

地域文化活動団体が行う発表・鑑賞・体験活動に対して補助金を交付し、文化活動振興を図りました。

- ・琴浦少年少女合唱団活動補助金 響け！カウベル合唱団
- ・文化活動体験講座開催費補助金 竹細工教室

③ 鳥取県文化振興財団連携事業

琴浦町誕生20周年「琴浦おめでとうコンサート」を実施しました。 令和6年10月26日（土）来場者132名

親子で楽しめる公演「きっずコンサート」を実施しました。 令和7年3月20日（木）来場者128名



④ 文化芸術関係団体の発表活動支援

琴浦秋の芸能祭の開催支援 令和6年11月24日（日）来場者152名 出演者111名（12団体）

カウベル合唱フェスティバルの開催支援 令和6年11月17日（日）来場者130名 出演者57名（5団体）



琴浦町民文化祭の開催支援 令和6年11月2日～4日 来場者534名（23団体、7個人）



担当課による評価

A 相当程度進展あり

【前年度の課題の概要】

文化芸術団体の活動促進に向け、文化芸術団体の更なる活動支援が必要です。

【前年度課題についての対応及び成果】

団体と連携し、芸能、合唱、展示とも発表活動機会を確保することができました。

【担当課による評価の理由】

各団体と連携し、文化祭、芸能祭、合唱フェスティバルを開催することができました。
また、鳥取県文化振興財団と連携協定を締結し、町政20周年記念事業やこども向けの公演も開催しました。

今後の取り組み
の方向

鳥取県文化振興財団とのパートナーシップ協定を生かし、当財団との連携事業を進め、町の文化芸術振興に取り組みます。
文化芸術団体の更なる活動支援を行います。

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	333	事業名	一般管理			会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係		□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費		
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			⑥ 誰もが利用しなくなる運動拠点施設の整備				
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開						
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	
令和6年度	139	73	0	0	0	0	73	
事業の目的 (なんのために)	社会体育に関する一般的な管理運営を行います。							
細事業等	内容		決算額 (千円)	財源内訳				
一般管理	社会体育施設にかかる管理運営 消耗品費 73千円		73	単町				
合計			73					
事業の主な実施状況	社会体育施設にかかる管理運営を行いました。							
事業目的の達成状況	担当課による評価		A 相当程度進展あり					
	【前年度の課題の概要】							
	【前年度課題についての対応及び成果】							
今後の取り組みの方向	【担当課による評価の理由】 経年劣化による修繕、定期的な機器の保守点検など、消耗品の補充等、必要な維持管理を行いました。							
	適切な管理に努めます。							

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	1483	事業名	スポーツ・運動推進事業			会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係		□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	2 体育振興費		
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			③ 地域で取り組む町民一人ひとりの健康づくりと介護予防				
	重点事業							
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	
令和6年度	22,207	15,599	0	381	2,076	4,200	8,942	
事業の目的 (なんのために)	スポーツ協会事業でスポーツに親しみ、町民の健康づくりにつなげるとともに、全国大会等で優秀な成績を収められた方に対して表彰式を行い功績を讃え、今後の活力につなげます。スポーツ少年団活動を通して、子ども達の体力の向上と健全育成を図ります。コンディショニングコーディネーターや町民トレーナーによる総合体育館トレーニングルームの活用促進を図ります。スポーツ推進委員との連携により町民の運動習慣の定着を図り、介護予防と健康寿命延伸に寄与します。							
細事業等	内容		決算額 (千円)	財源内訳				
町スポーツ協会補助	町スポーツ協会活動費 補助金 1,734千円 負担金 646千円(郡体育協会)		2,380	県381 町1,999				
スポーツ少年団補助	スポーツ少年団の活動 消耗品費 9千円 負担金 6千円(中部地区交流大会参加費) 補助金 939千円		954	単町				
トレーニングルーム運営 及び教室開催	谷川コンディショニングコーディネーター及びフィットネストレーナー、町民トレーナーの指導体制の充実を図り、町民の運動習慣定着を推進しました。 トレーニングルーム指導、体幹教室等各種教室の開催。 報奨金 675千円(町民トレーナー、フィットネストレーナー) 消耗品費 138千円 修繕費 0千円 委託料 324千円(機器保守点検) 委託料 4,249千円(コンディショニングコーディネーター)		5,386	過疎債4,200 町1,186				
スポーツ推進委員活動	スポーツ推進委員の活動 委員報酬 1,316千円 費用弁償 147千円(全国・中国大会旅費) 消耗品費 721千円(事業にかかる分) 保険料 0千円(傷害保険) 負担金 52千円(県・国協議会) 負担金 15千円(郡連絡協議会) 備品購入費 50千円(軽スポーツ用具)		2,251	単町				
スポーツ教室実行委員会 への補助	スポーツ教室交流事業 補助金 270千円(スポーツ教室交流会実行委員会)		270	単町				
部活動の地域移行	部活動の地域移行 報償金 14千円(検討会委員)		14	単町				
その他事業	スポーツ振興全般にかかるその他事業 印刷製本費 12千円 負担金 20千円(ウオーキングステーション) 全国ねんりんびっく琴浦町実行委員会補助金 補助金 4,312千円		4,344	その他収入2076 町2268				
合計			15,599					
事業の主な 実施状況	<p>①大会・教室事業を展開し、健康づくり及び仲間作りを奨励しました。</p> <p>18大会・4教室 事業参加1,709人 スポーツ協会表彰76人</p> <p>②琴浦町スポーツ少年団</p> <p>14団体の活動支援を行った。競技力アップと健全育成に取り組みました。</p> <p>登録人数349人(前年比11人増)</p> <p>③トレーニングルーム運営</p> <p>コンディショニングトレーナー、フィットネストレーナー、町民トレーナーを配置し、トレーニング指導、各種教室(体幹教室、ストレッチ教室)、スポーツ少年団等への指導を行いました。</p> <p>令和6年度トレーニングルーム利用人数22,736人(前年比 279人減)</p>							

	<p>④スポーツ推進委員の配置 スポーツ推進委員 25人</p> <p>体力測定会、えんじょいスポーツ（ニュースポーツ体験）、出張指導を実施し、町内の運動習慣の定着に取り組みました。</p> <p>⑤ガイナレホームタウンデーの開催 5/3 町内事業者と琴浦町ブースの出店を行い、ホームタウンデーを盛り上げました。</p> <p>⑥中学校部活動の地域移行 検討会を適時実施。令和7年度の取り組みを確認しました。</p>		
<p>事業目的の 達成状況</p>	<table border="1" style="width:100%"> <tr> <td style="width:50%">担当課による評価</td> <td style="width:50%">A 相当程度進展あり</td> </tr> </table> <p>【前年度の課題の概要】 ねんりんピックソフトボール交流大会の円滑な運営と成功に向けて準備を進めます。スポーツ協会の補助金や運営の見直しについて、継続した協議が必要です。部活動の地域移行については、まずは部活動指導員など地域連携を進めながら、全国的な流れもふまえ地域を巻き込んだ検討が必要と考えます。</p> <p>【前年度課題についての対応及び成果】 ねんりんピックソフトボール交流大会は、4市町の幹事町として競技団体と打ち合わせを重ね、円滑に運営することができました。町内事業者の協力により会場のおもてなしにも力を入れ、来場者から高評価をいただきました。スポーツ協会と事業や運営の協議を重ね、見直しにつなげることができました。部活動地域移行は、可能な種目について長期期間中の試行を計画しています。</p> <p>【担当課による評価の理由】 適切に運営できています。</p>	担当課による評価	A 相当程度進展あり
担当課による評価	A 相当程度進展あり		
<p>今後の取り組み の方向</p>	<p>社会体育施設の当日利用について、調査・研究を進めます。 対応できる施設から順次、当日予約・利用を広げていけるよう検討します。 修繕が必要な箇所が複数あり、計画的な修繕が必要です。（雨漏り、照明LED化、トレーニング室の床等）</p>		

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	349	事業名	社会体育利用施設管理			会計区分	一般会計	
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係		□新規 ■継続		
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	3 体育施設費		
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備				
	重点事業							
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	
令和6年度	3,485	2,489	0	0	1,180	0	1,309	
事業の目的 (なんのために)	各地区体育施設(古布庄、安田、以西)、武道館(東伯・赤碓)等の維持管理を行います。							
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳	
社会体育施設の管理運営	消耗品費	7 4千円				2,489	施設使用料1,180 町 1,309	
	光熱水費	9 2 8千円(電気、ガス、上水道)						
	修繕料	4 3千円(東伯武道館街灯など)						
	手数料	2 8 1千円(清掃用具リース)						
		2 8 3千円(ワックス清掃)						
	火災保険料	1 4 5千円(建物災害共済)						
	委託料	5 2 5千円(聖郷運動広場樹木伐採)						
		3 1千円(消防用設備保守点検)						
	使用料	1 5 3千円(施設清掃)						
	2 6千円(下水道)							
合計						2,489		
事業の主な実施状況	トイレなどの清掃管理、適時施設修繕を行いました。 施設：各地区体育施設(古布庄、安田、以西)、武道館(東伯・赤碓)							
事業目的の達成状況	担当課による評価			A 相当程度進展あり				
	【前年度の課題の概要】							
	【前年度課題についての対応及び成果】							
今後の取り組みの方向	【担当課による評価の理由】							
	適切に管理業務を行っています。							

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	350	事業名	平岩記念会館管理運営			会計区分	一般会計						
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係		□新規 ■継続							
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	3 体育施設費							
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備									
	重点事業												
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳										
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源						
令和6年度	1,304	1,292	0	0	155	0	1,137						
事業の目的 (なんのために)	宿泊、研修などに利用するための施設として管理を行いました。												
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳						
平岩記念会館の管理運営	消耗品費	8 1 千円 (トイレトーパー、蛍光灯等)					1,292	使用料155 町1,137					
	光熱水費	6 4 1 千円 (電気、ガス)											
	手数料	5 3 千円 (フックス清掃)											
	火災保険料	1 2 9 千円 (建物災害共済)											
	委託料	7 3 千円 (消防設備保守)											
		2 3 7 千円 (浄化槽維持管理)											
	7 4 千円 (施設清掃)												
	積立金	4 千円 (平岩教育福祉振興基金)											
合計						1,292							
事業の主な 実施状況	宿泊・研修に利用するための施設として、適切に管理を行いました。												
	・利用者数												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用件数 (利用団体のべ数)	12	10	17	15	13	10	15	8	5	6	5	12	128
人数	105	41	102	119	88	61	106	46	32	28	25	63	816
事業目的の 達成状況	担当課による評価		A 相当程度進展あり										
	【前年度の課題の概要】												
	【前年度課題についての対応及び成果】												
	【担当課による評価の理由】 経年劣化による修繕、定期的な機器の保守点検など、必要な維持管理を行いました。												
今後の取り組み の方向	適切な施設の維持管理を継続します。												

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	351	事業名	東伯総合公園管理事業			会計区分	一般会計							
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係		□新規 ■継続								
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	3 体育施設費								
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備										
	重点事業													
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳											
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源							
令和6年度	20,746	19,760	0	0	1,433	0	18,327							
事業の目的 (なんのために)	町内外の人の健康づくりの場として、またスポーツレクリエーション等の活動推進・憩いの場として施設の整備・管理を行います。													
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳							
東伯総合公園の管理運営	消耗品費	1,230千円					19,760	その他収入1,433 町18,327						
	燃料費	150千円												
	委託料	903千円(総合公園清掃)												
		3,862千円(総合公園管理)												
		295千円(電気設備保守)												
		50千円(防火設備定期点検)												
		331千円(浄化槽)												
		330千円(消防設備保守)												
		396千円(野球場整備)												
		1,675千円(樹木伐採委託料)												
		843千円(多目的グラウンド整備)												
		385千円(建物点検)												
		1,254千円												
		1,010千円												
		310千円												
	6,223千円													
	124千円													
	75千円(下水道使用料)													
	252千円													
	43千円													
	7千円													
	12千円													
	合計					19,760								
事業の主な実施状況	・利用団体数													
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	サッカー場	12	12	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
	野球場	9	12	15	12	8	3	2	11	2	0	1	11	86
	多目的	18	26	25	18	19	15	16	17	0	0	0	0	154
	アリーナ	87	100	96	85	84	77	85	100	103	98	101	112	1,128
武道場	17	24	26	15	15	19	13	18	14	13	13	22	209	
事業目的の達成状況	担当課による評価					A 相当程度進展あり								
	【前年度の課題の概要】													
	【前年度課題についての対応及び成果】													
	【担当課による評価の理由】 経年劣化による修繕、定期的な機器の保守点検など、必要な維持管理を行いました。													
今後の取り組みの方向	修繕が必要な箇所が多数あり、長寿命化計画の優先度もふまえた計画的な修繕が必要です。(野球場照明LED化、テニスコート漏水等) 東伯、赤碓で重複する施設(野球場、テニスコート、多目的広場等)について、町全体での方向性を整理する必要があります。													

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	417	事業名	農業者トレーニングセンター運営			会計区分	一般会計						
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係		□新規 ■継続							
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	3 体育施設費							
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備									
	重点事業												
年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳										
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源						
令和6年度	3,160	2,189	0	0	358	0	1,831						
事業の目的 (なんのために)	町内外の人の健康づくりの場として、またスポーツレクリエーション等の活動推進・憩いの場として施設の整備・管理を行います。												
細事業等	内容					決算額 (千円)	財源内訳						
農業者トレーニングセンターの管理運営	消耗品費	3 7千円					2,189	使用料 358、町 1,831					
	光熱水費	8 6 4千円 (電気、上水道)											
	通信運搬費	6 3千円 (電話代)											
	手数料	1 1 4千円 (アリーナワックス)											
	火災保険料	3 6千円 (建物災害共済)											
	自動車保険料	1 4千円											
	委託料	1 7 4千円 (消防設備点検)											
		9 1千円 (自家用電気工作物保安管理)											
		2 3 2千円 (施設清掃)											
		4 4 0千円 (特定建築物定期調査)											
		3 3千円 (特定建物定期点検)											
使用料	7 9千円 (下水道使用料)												
テレビ受信料	1 2千円												
合計						2,189							
事業の主な実施状況	○令和6年度の利用人数・団体数												
	利用人数 11,180人、1,041団体												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
アリーナ	879	1,236	873	792	567	617	1,082	913	957	913	894	989	10,712
2階	34	29	33	26	41	52	49	44	44	30	27	42	451
事業目的の達成状況	担当課による評価						A 相当程度進展あり						
	【前年度の課題の概要】												
	【前年度課題についての対応及び成果】												
	【担当課による評価の理由】 適切に維持管理業務を行っています。												
今後の取り組みの方向	修繕が必要な箇所が複数あり、公共施設個別施設計画の内容もふまえた計画的な修繕が必要です(雨漏り、照明LED化)。												

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書



事業番号	418	事業名	赤碕総合運動公園管理			会計区分	一般会計
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係		□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	3 体育施設費	
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備			
	重点事業						

年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和6年度	6,551	6,357	0	0	764	0	5,593

事業の目的(なんのために) 町内外の人の健康づくりの場として、またスポーツレクリエーション等の活動推進・憩いの場として施設の整備・管理を行います。

細事業等	内容	決算額(千円)	財源内訳
赤碕総合運動公園の管理運営	消耗品費	4 6 0千円 (除草剤、石灰、チェーンソー替刃等)	6,357 使用料 764、町 5,593
		1 3 6千円 (黒土混合土)	
	燃料費	1 0 4千円 (公用車ガソリン、混合油)	
	光熱水費	2, 6 9 3千円 (電気、上水道)	
	修繕料	3 8 5千円 (野球場倉庫シャッター取替工事)	
		1, 2 4 3千円 (北側駐車場法面修繕工事)	
		4 6千円 (その他、軽微な修繕)	
	通信運搬費	3 0千円 (電話代)	
	手数料	6 8千円 (車検)	
	火災保険料	9 0千円 (建物災害共済)	
	自動車保険料	3 2千円	
	委託料	2 1 4千円 (自家用電気工作物保安管理)	
		4 2 9千円 (野球場内野部整備)	
		2 3 0千円 (野球場スコアボード点検)	
		1 3 9千円 (施設清掃)	
	1 7千円 (消防機器点検)		
	2 2千円 (浄化槽維持管理)		
	テレビ受信料	1 2千円	
	自動車重量税	7千円	
	合計	6,357	

○野球場倉庫シャッター取替工事



修繕前



修繕後

○主な利用人数

野球場 2, 7 6 2人 (7 2団体)

テニスコート 1, 8 4 2人 (1 2 1団体)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
野球場	98	330	264	290	159	350	460	230	110	60	141	270	2,762
多目的	70	30	60	0	440	20	280	120	0	0	0	0	1,020
テニスコート	306	214	214	196	71	137	343	209	38	11	12	91	1,842

担当課による評価

A 相当程度進展あり

【前年度の課題の概要】

【前年度課題についての対応及び成果】

【担当課による評価の理由】

経年劣化による修繕、定期的な機器の保守点検など、必要な維持管理を行いました。

今後の取り組みの方向

修繕が必要な箇所が多数あり、計画的な修繕が必要です(野球場照明LED化、テニスコート人工芝張替・照明LED化)

令和6年度 事業成果説明書 兼 評価書




事業番号	1627	事業名	東伯総合公園改修事業			会計区分	一般会計
担当課	社会教育課		担当係	社会体育係		□新規 ■継続	
予算区分	款	9 教育費	項	5 保健体育費	目	3 体育施設費	
まちづくりビジョン	(3) 誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり			⑥ 誰もが利用したくなる運動拠点施設の整備			
	重点事業						

年度	最終予算額	決算額	事業費財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源
令和6年度	165,660	161,800	0	0	31,000	129,800	1,000
令和6年度(明許)	10,637	10,131	0	0	0	7,600	2,531


事業の目的(なんのために) 東伯総合公園サッカー場を人工芝へ改修し、あわせて夜間照明等を新設することにより、町民に年間を通じたスポーツ・レクリエーション活動の場を提供します。

細事業等	内容	決算額(千円)	財源内訳
東伯総合公園サッカー場夜間照明等新設工事 【新規】	<ul style="list-style-type: none"> ●東伯総合公園サッカー場夜間照明等新設工事 158,423千円 東伯総合公園サッカー場に防球ネットおよび夜間照明を6基新設しました。 ●東伯総合公園サッカー場夜間照明等新設工事監理業務 2,475千円 東伯総合公園サッカー場夜間照明等新設工事に係る監理業務を行いました。 	160,898	JFA助成金 15,000、toto助成金 16,000、過疎債 129,800、町 98
東伯総合公園高圧コンデンサ取替業務 【新規】	既設高圧コンデンサに低濃度PCB混入の可能性があり、破壊をした上で油を取り出し、検体調査により混入の有無の確認を行いました。上記理由により、高圧コンデンサの更新が必要となったため、取替を行いました。	902	町 902
東伯総合公園サッカー場改修に係る業務 【新規】	<ul style="list-style-type: none"> ●東伯総合公園サッカー場改修工事測量調査設計業務 8,811千円 東伯総合公園サッカー場の人工芝改修に係る必要な測量、調査及び設計を行いました。 ●東伯総合公園サッカー場改修工事積算業務 1,320千円 令和7年度発注予定の東伯総合公園サッカー場の人工芝改修工事に係る工事発注用設計書の作成を行いました。 	10,131	過疎債 7,600、町 2,531
合計		171,931	

○東伯総合公園サッカー場に夜間照明6基および防球ネットを新設しました。




防球ネット



夜間照明

○高圧コンデンサの取替を行いました。



	担当課による評価	S 目的達成
事業目的の達成状況	<p>【前年度の課題の概要】 令和6年度は夜間照明及び防球ネットの設置工事、令和7年度には人工芝への改修を予定しており、利用団体・関係団体と協議を重ね、町民が快適に利用できる施設整備を行う必要があります。</p> <p>【前年度課題についての対応及び成果】 整備内容について地元利用団体や関係団体の代表者等との意見交換を実施するとともに、議会での意見等も踏まえて検討し、可能なものについて改修内容に反映しました。</p> <p>【担当課による評価の理由】 サッカー場の夜間照明設備、防球ネットの新設工事が完了しました。また、人工芝への改修に伴う設計、工費用発注資料の作成を行い、令和7年度の工事にに向けて準備を行いました。</p>	
今後の取り組みの方向	令和7年度はサッカー場を人工芝へ改修する工事を行い、町民をはじめとする利用者が快適に利用できる施設整備を実施します。	